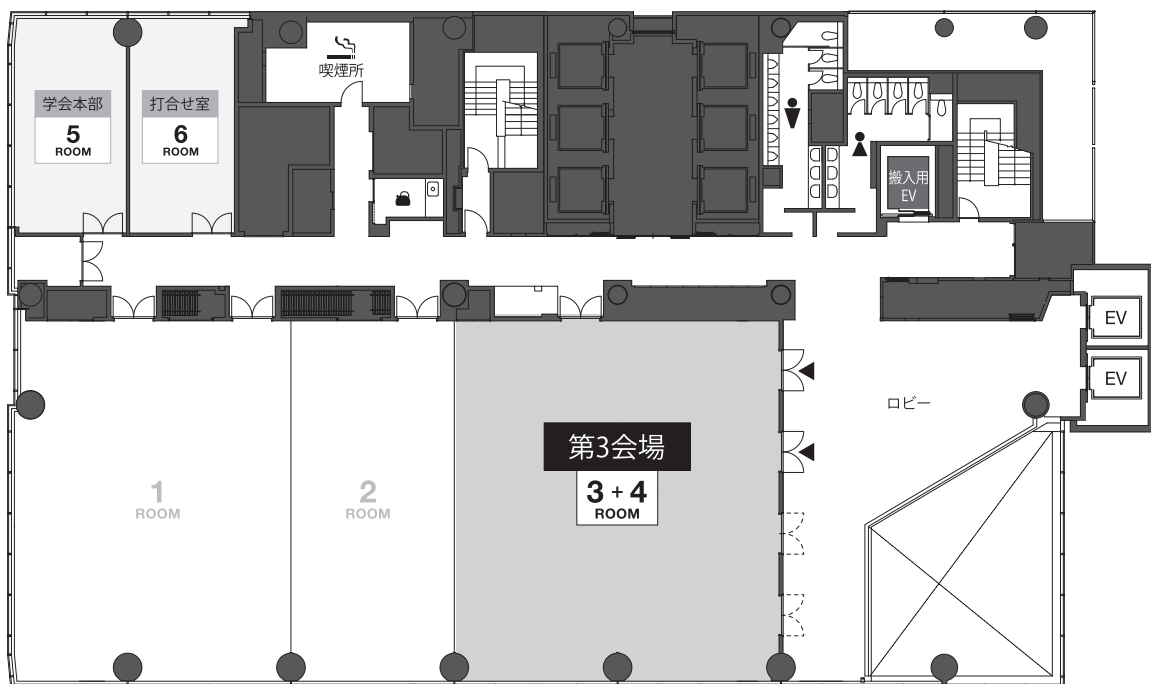


会場案内図

2F



3F



各種セミナーのご案内

10月29日（金）

●日本小児内視鏡外科・手術手技研究会 主催

第6回内視鏡手術セミナー

10月29日（金）8：00～9：00 第1会場（2F HALL A）

テーマ：小児内視鏡手術アドバンス編

座長：川嶋 寛（埼玉県立小児医療センター小児外科）

講師と内容：

「胸腔鏡下肺切除術」田中裕次郎（埼玉医科大学小児外科）

「腹腔鏡下胆道拡張症根治術」福澤 宏明（姫路赤十字病院小児外科）

参加費：PSJM2021 参加の会員は無料

セミナーのみ参加は3,000円（セミナーのみ参加の場合は、現地参加者のみが対象）

申し込み方法：

PSJM2021 参加の場合、セミナーの事前申し込み不要（PSJM2021 の参加で参加可能）

セミナーのみ参加の場合、事前申し込み不要、当日現地で参加受付

参加証：現地参加者は現地にて発行

Web参加者はセミナー受講後、Google フォームアンケートの送付の確認をもって発行

（お名前・所属・メールアドレスを記入のうえ、アンケートへの回答・送付をお願いします）

●ワークライフバランス検討委員会 講演会

10月29日（金）16：00～17：00 第2会場（2F HALL B）

題名：女性医師が増えると誰が困るのか？ 医療のサステナビリティと未来

演者：上野千鶴子

認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長

社会学者・東京大学名誉教授

座長：浮山 越史（日本小児外科学会ワークライフバランス委員会担当理事/杏林大学小児外科教授）

東間 未来（日本小児外科学会ワークライフバランス委員会委員長/

茨城県立こども病院小児外科部長）

※会場で聴講された場合、日本専門医機構外科領域講習として単位が付与されます。Web視聴の場合は単位付与の対象外となります。

多くのメディアでその発言が取り上げられる、言わずと知れた我が国の「知性」の一人です。2019年の東京大学入学式式辞が大きな反響を呼んだのは記憶に新しいところです。最近はサステナブルな社会をつくる方策として、女性が従来型の社会に進出するのではなく、弱者としての女性の経験を社会に持ち込み、従来とは異なった価値観で社会を再構築することを提言しておられます。医師の世界では女性が「弱者」という自己認識を持たなくなりつつある近年ですが、我々は途中退場する女性を幾人も見送ってきました。上野先生には、社会学者の立場から、医療現場に女性がいることが医療のサステナビリティにとってどのような意味をもつのか、を論じていただきます。少子高齢化時代の小児外科医療を支える若い世代の小児外科医師にもぜひ聞いていただきたい講演です。

——講演要旨——

2018年に発覚した東京医大の入試不正問題（正確に言えば性差別）は、社会に大きな衝撃を与えた。それ以上にわたしに衝撃を与えたのは、医療業界のひとびとの反応だった。彼らの多くは、医学部入試における女子の制限を既知の情報として受け取っており、それに疑問を抱かないばかりか、「必要悪」とさえ考えている節があったからだ。

本報告では、医療業界に女性が増えると本当に困るのか、どんな変化が起きるのか、それはなぜなのか、何が課題で、どう解決したら良いのか、を検討したい。

とりわけ小児外科の領域は高いスキルと使命感が要求される分野である。その分野の女性比率がすでに3割に達しているというデータは心強い。現場の女性医師たちが直面している困難は何か、その困難をどう解決したらいいのか。

諸外国の医療の現状とも比較しながら、日本の医療の問題点と打開の可能性について、課題を共有できれば幸いである。

——演者プロフィール——

富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、国際日本文化研究センター客員助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授（社会学）、1995年から2011年3月まで、東京大学大学院人文社会系研究科教授。2012年度から2016年度まで、立命館大学特別招聘教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長。第20-22期日本学術会議会員。第25期日本学術会議連携会員。

専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。

共催セミナーのご案内

10月28日（木）

ランチョンセミナー 1

演題名：小児腸管不全に対する腸管リハビリテーションと短腸症候群に対する新規治療薬

日時：10月28日（木）12：10～13：10

会場：第1会場（2F HALL A）

座長：加治 建（鹿児島大学病院総合臨床研修センター）

演者：和田 基（東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座小児外科学分野）

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 2

演題名：小児外科診療で知っておくと便利な漢方薬の応用

日時：10月28日（木）12：10～13：10

会場：第2会場（2F HALL B）

座長：松藤 凡（聖路加国際病院小児総合医療センター）

演者：八木 実（鶴岡市立荘内病院小児外科）

共催：小太郎漢方製薬株式会社

イブニングセミナー

テーマ：より安全な低侵襲手術を求めて～手術デバイスについて考える～

演題名：鉗子耐用と組織水分・組織抵抗を考慮した安全な小児内視鏡外科手術

日時：10月28日（木）17：05～18：05

会場：第1会場（2F HALL A）

座長：内田 広夫（名古屋大学大学院医学系研究科小児外科学）

演者：家入 里志（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児外科学）

共催：株式会社アムコ

10月29日（金）

ランチョンセミナー 3

テーマ：真の低侵襲手術を目指して

演題名：内視鏡手術の次世代への継承一心・技・体一

日時：10月29日（金）12：10～13：10

会場：第1会場（2F HALL A）

座長：田尻 達郎（京都府立医科大学小児外科）

演者：内藤 剛（北里大学医学部下部消化管外科学）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

ランチョンセミナー 4

テーマ：低侵襲で整容性に優れた手術を目指して～RF knife の有用性～

日 時：10月29日（金）12：10～13：10

会 場：第2会場（2F HALL B）

演題名：1) RF ナイフ、こんな小児外科手術にどうですか？～5年使った付度なしの使用インプレ！～
2) 綺麗な術後癒痕を目指して～縫合のコツと後療法について～

座 長：家入 里志（鹿児島大学医歯学総合研究科小児外科学）

演 者：1) 銭谷 昌弘（兵庫医科大学小児外科）

2) 村松 英之（きずときずあとのクリニック）

共 催：株式会社 ellman-Japan

ランチョンセミナー 5

演題名：腸内細菌との上手なつきあい方

日 時：10月29日（金）12：10～13：10

会 場：第3会場（3F ROOM3+4）

座 長：川原 央好（ならまちリハビリテーション病院）

演 者：大毛 宏喜（広島大学病院感染症科）

共 催：ミヤリサン製薬株式会社

10月30日（土）

ランチョンセミナー 6

テーマ：腸内細菌叢解析の新時代への扉があいた！～腸内細菌機能遺伝子から見た腸内環境の制御～

日 時：10月30日（土）11：55～12：55

会 場：第1会場（2F HALL A）

演題名：1) 腸内常在細菌によるトリプシン分解メカニズムの発見とトリプシン分解がもたらす
コロナウイルス感染防御システム

2) 乳幼児期の腸内菌叢形成と短鎖脂肪酸の産生

座 長：金森 豊（国立成育医療研究センター小児外科系専門診療部外科）

演 者：1) 渡辺栄一郎（国立成育医療研究センター小児外科系専門診療部外科）

2) 松木 隆広（株式会社ヤクルト本社中央研究所基盤研究所）

共 催：株式会社ヤクルト本社

ランチョンセミナー 7

演題名：同種・自家臍帯由来間葉系細胞のバンキングシステムを活用した治療開発

日 時：10月30日（土）11：55～12：55

会 場：第2会場（2F HALL B）

座 長：古村 眞（東京大学大学院医学系研究科組織幹細胞・生命歯科学（社会連携）講座）

演 者：長村登紀子（東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部/臍帯血・臍帯バンク）

共 催：株式会社ステムセル研究所

1日目 10月28日(木)

第1会場

2F HALL A

第2会場

2F HALL B

第3会場

3F ROOM 3 + 4

第40回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会

第31回日本小児呼吸器外科研究会

第50回日本小児外科代謝研究会

8:00		8:00~8:05 開会の辞	
8:10~8:58	セッション1 頸部・呼吸器 S1-1~S1-8	8:55~9:00 開会の辞	8:55~9:00 開会の辞
9:00		8:30~8:55 世話人会	
9:01~9:49	セッション2 上部消化管1 S2-1~S2-8	9:00~9:54	9:00~9:30 セッション1 短腸症候群1 S1-1~S1-4
9:52~10:58	セッション3 上部消化管2 S3-1~S3-11	9:54~10:48	9:30~11:10
10:00		セッション2 肺気腫・胸水・腫瘍 S2-1~S2-6	シンポジウム 多職種連携で行う 腸管リハビリテーション SY-1~SY-5、基調講演
11:00		10:48~11:32	11:10~11:50
11:01~11:31	セッション4 食道閉鎖症 S4-1~S4-5	セッション3 先天性嚢胞性肺疾患-1 S3-1~S3-4	セッション2 小児腸管不全の現状 S2-1~S2-4
11:34~12:04	セッション5 その他小児内視鏡手術、開放手術 S5-1~S5-5		
12:00			
12:10~13:10	ランチョンセミナー1 小児腸管不全に対する 腸管リハビリテーションと 短腸症候群に対する新規治療薬 共催：武田薬品工業株式会社	12:10~13:10	
13:00		ランチョンセミナー2 小児外科診療で知っておくと 便利な漢方薬の応用 共催：小太郎漢方製薬株式会社	
13:35~14:55	ワークショップ1 先天性胆道拡張症 WS1-1~WS1-9	13:40~13:55 施設代表者会議	13:35~13:50 アンケート報告
14:00		14:00~15:00	13:50~14:40
14:58~15:58	セッション6 縦隔、胸壁、横隔膜 S6-1~S6-10	セッション4 ガイドラインセッション S4-1~S4-5	セッション3 腸管リハビリテーションの工夫 S3-1~S3-5
15:00			14:40~15:20 特別講演 小児短腸症候群に対する残存大腸を 利用した小腸再生手術 小林 英司(東京慈恵会医科大学腎臓再生医学講座/ 慶應義塾大学医学部臓器再生医学寄附講座)
16:00		15:30~16:15	15:20~15:45 セッション4 中心静脈カテーテル管理 S4-1~S4-3
16:01~16:55	セッション7 下部消化管 S7-1~S7-9	セッション5 先天性嚢胞性肺疾患-2 S5-1~S5-5	15:45~16:20 セッション5 短腸症候群2 S5-1~S5-4
17:00		16:15~16:51	16:20~17:00
17:05~18:05	イブニングセミナー より安全な低侵襲手術を求めて ~手術デバイスについて考える~ 共催：株式会社アムコ	セッション6 先天性嚢胞性肺疾患-3 S6-1~S6-4	セッション6 H病および類縁疾患 S6-1~S6-4
18:00		16:51~16:56 閉会の辞・次期会長挨拶	17:00~17:05 閉会の辞・次期会長挨拶

2日目 10月29日金

第1会場

2F HALL A

第2会場

2F HALL B

第3会場

3F ROOM 3 + 4

第40回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会

第77回直腸肛門奇形研究会

第25回日本小児外科漢方研究会

8:00	8:00~9:00 第6回内視鏡手術セミナー	8:55~9:00 開会の辞	9:25~9:30 開会の辞
9:00	9:03~9:51 セッション8 泌尿・生殖器1 腎・精巣 S8-1~S8-8	9:00~9:49 セッション1 症例報告 S1-1~S1-5	9:00~9:20 総会
10:00	9:54~11:00 セッション9 泌尿・生殖器2 尿管瘤 etc S9-1~S9-11	9:52~10:32 セッション2 症例報告(総排泄腔異常症) S2-1~S2-4	9:30~10:20 セッション1 リンパ管腫/形成異常 S1-1~S1-5
11:00	11:03~12:03 セッション10 腫瘍 S10-1~S10-10	10:35~11:10 セッション3 肛門・腔形成術の適切な時期 S3-1~S3-3	10:30~11:00 セッション2 一般演題 S2-1~S2-3
12:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー3 真の低侵襲手術を目指して 共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	11:13~12:00 セッション4 男児中間位鎖肛に対する 腹腔鏡下手術の功罪 S4-1~S4-4	11:10~11:40 セッション3 肝胆膵 S3-1~S3-3
13:00	13:25~15:05 ワークショップ2 食道閉鎖症 WS2-1~WS2-11	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 低侵襲で整容性に優れた手術を目指して ~RF knifeの有用性~ 共催: 株式会社 ellman-Japan	12:10~13:10 ランチョンセミナー5 腸内細菌との上手なつきあい方 共催: ミヤリサン製薬株式会社
14:00	15:08~15:56 セッション11 肝・胆・膵 S11-1~S11-8	13:20~13:50 事務局報告・登録症例検討	13:30~14:30 代表幹事講演 小児外科手術を補完する漢方治療 日本小児外科漢方研究会の これまでとこれから 八木 実 (日本小児外科漢方研究会代表幹事/ 久留米大学名誉教授)
15:00	15:59~16:53 セッション12 腹壁、体表、胸壁 S12-1~S12-9	13:50~14:37 セッション5 術後管理 S5-1~S5-4	14:30~15:00 セッション4 腸管運動・便秘 S4-1~S4-3
16:00	16:56~17:26 セッション13 直腸・肛門 S13-1~S13-5	14:37~15:24 セッション6 機能的予後評価 S6-1~S6-4	15:00~16:30 セッション5 シンポジウム 小児外科漢方の展開 —エビデンスの創出にむけて— S5-1~S5-5
17:00	17:26~17:31 閉会の辞・次期会長挨拶	15:24~15:59 セッション7 サルベージ手術 S7-1~S7-3	16:30~16:35 閉会の辞・次期会長挨拶
18:00		16:00~17:00 ワークライフバランス検討委員会 講演会	

3日目 10月30日(土)

第1会場

2F HALL A

第2会場

2F HALL B

第37回日本小児外科学会秋季シンポジウム

第37回日本小児外科学会秋季シンポジウム

8:00	8:25~8:30 開会の辞	
8:30~9:00	再生医療総論 小児外科分野における再生医療 梅澤 明弘 (国立成育医療研究センター)	
9:00	9:00~10:35	
10:00	シンポジウム 1 気道系再生 SY1-1~SY1-4、教育講演	
11:00	10:35~11:55	
11:00	シンポジウム 2 泌尿器・多能性幹細胞 SY2-1~SY2-5、教育講演	
12:00	11:55~12:55	11:55~12:55
12:00	ランチョンセミナー 6 腸内細菌叢解析の新時代への扉があいた！ ～腸内細菌機能遺伝子から見た腸内環境の制御～ 共催：株式会社ヤクルト本社	ランチョンセミナー 7 同種・自家臍帯由来間葉系細胞の バンキングシステムを活用した治療開発 共催：株式会社ステムセル研究所
13:00	13:00~15:20	
14:00	シンポジウム 3 消化器再生 教育講演、SY3-1~SY3-6、教育講演	
15:00		
16:00	15:30~17:05	
16:00	シンポジウム 4 皮膚再生 SY4-1~SY4-7、教育講演	
17:00	17:05~17:10 閉会の辞・次期会長挨拶	
18:00		